

令和2年度第3回教育研究評議会議事録

日時 令和2年6月17日(水) 14:30～17:40 TV会議
場所 事務局5階大会議室、事務局別館1A会議室、S-Port3階会議室
出席者 石井、丹沢、木村、東郷、池田、大場、手島、寺村、小谷、河合、笹原、
白井、日詰、田島、江口尚、熊倉、近藤、小西、田中、北村、川田、喜多、
森田、鳥山、江口昌、原、三村、朴、澤田の各評議員
陪席者 鈴木、村松の各監事、青木、藤井、宮原の各学長補佐
長谷川情報基盤センター長

I 前回議事録の承認について

令和2年度第2回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 新法人設立・大学再編について

議長から、新法人設立・大学再編について、資料1-1により、合意書締結後の会議等の開催状況、資料1-2により、第19回静岡大学・浜松医科大学連携協議会(令和2年5月28日)等の報告があり、意見交換を行った。

<議長の主な説明>

- ・ 第19回連携協議会で、経営協議会分科会の位置づけ等について初めて議論を行った。
- ・ 第2回静岡大学将来構想協議会(4/28～6/4 書面による意見提出)について、本学が提出した資料と委員からのご意見集約、ご意見への説明を静岡市及び本学のHPに掲載し、6月12日に記者説明会を開催した。次回は対面での開催に向け、日程調整を行っている。

2 静岡大学入学検定料の特別措置に関する規則の一部改正について

丹沢委員から、静岡大学入学検定料の特別措置に関する規則の一部改正について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3 静岡大学における競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関する規則の制定について

木村委員から、静岡大学における競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関する規則の制定について、資料3により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 静岡大学公益通報に関する規則の一部改正について

手島委員から、静岡大学公益通報に関する規則の一部改正について、資料4により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 静岡大学個人情報管理規則の一部改正について

手島委員から、静岡大学個人情報管理規則の一部改正について、資料5によ

り提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

6 総合科学技術研究科情報学専攻の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の一部改定について

丹沢委員から、総合科学技術研究科情報学専攻の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の一部改定について、資料6により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

7 平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間（平成28～31事業年度）に係る業務の実績に関する報告書について

河合委員から、平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間（平成28～31事業年度）に係る業務の実績に関する報告書について、資料7により提案があり、審議の結果、これを承認した。

また、文部科学省のヒアリングが9月15日に予定されているとの報告があった。

8 中期目標の達成状況報告書について

河合委員から、中期目標の達成状況報告書について、資料8により提案があり、審議の結果、これを承認した。

なお、6月24日に開催される経営協議会へ諮り、役員会を経て大学改革支援・学位授与機構の提出期限である6月30日までに提出するため、別添資料一覧に追加または削除する必要がある場合は、6月22日までに連絡をいただきたいとの発言があった。

9 学部・研究科等の現況調査表について

河合委員から、学部・研究科等の現況調査表について、資料9により提案があり、審議の結果、これを承認した。

なお、6月24日に開催される経営協議会へ諮り、役員会を経て大学改革支援・学位授与機構の提出期限である6月30日までに提出するため、修正等があれば、6月22日までに連絡をいただきたいとの発言があった。

10 国立大学法人静岡大学と独立行政法人教職員支援機構との連携に関する協定書について

丹沢委員から、国立大学法人静岡大学と独立行政法人教職員支援機構との連携に関する協定書について、資料10により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

11 アジア太平洋大学交流機構 UMAP 加盟・学生交流プログラムの協定締結について

白井委員から、アジア太平洋大学交流機構 UMAP 加盟・学生交流プログラムの協定締結について、資料11により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

1 2 カールスルーエ工科大学（ドイツ）との大学間交流協定の更新について

白井委員から、カールスルーエ工科大学（ドイツ）との大学間交流協定の更新について、資料 1 2 により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

1 3 教員の懲戒について

議長から、教員の懲戒について、席上配布資料により提案があり、審議の結果、告示文の表現については役員会に一任することとし、これを承認した。

Ⅲ 報告事項

1 令和 2 年度第 3 回企画戦略会議（令和 2 年 6 月 3 日）報告

議長から、令和 2 年度第 3 回企画戦略会議(令和 2 年 6 月 3 日)について、資料 1 3 により報告があった。

2 次期静岡大学長の選考に係る基準について

川田委員（学長選考会議副議長）から、次期静岡大学長の選考に係る基準について、資料 1 4 により報告があった。

<委員から出された意見等>

- ・ 小谷委員から、学長選考会議委員が学長候補者に推薦された場合の対応について質問があり、川田委員から、学長候補者として推薦されることに同意したとき、又は自ら推薦人となったときは、委員を辞任しなければならないことになっているとの回答があった。

3 令和元年度卒業・修了者の進路状況について

寺村委員から、令和元年度卒業・修了者の進路状況（5 月 1 日現在）について、資料 1 5 により報告があった。

4 各部局における内部統制システムの運用状況について

議長から、各部局における内部統制システムの運用状況について、資料 1 6 により内部統制が十分機能しなかったために発生したリスク事案の報告があった。

また、森田委員から薬品流出事故、川田委員から実験装置における電気事故の概要と再発防止策等について説明があった。

<委員から出された意見等>

- ・ 笹原委員から、工学部における事故について、共同研究者が外部の場合、労災の申請先は本学か研究者の所属先かとの質問があり、川田委員から、所属先であるとの回答があった。
- ・ 村松監事から、工学部の事案は、学外の方の慣れない環境での作業ということで、他の学部でも起こりうることであるため、再発防止策等の情報共有をお願いしたいとの発言があり、手島委員から、安全衛生委員会において、各部局へ周知及び注意喚起するとの発言があった。

5 職場におけるパワー・ハラスメントの防止について

小谷委員から、職場におけるパワー・ハラスメントの防止について、資料17により報告があり、部局長においてはハラスメントの防止への協力依頼があった。

6 静岡大学農学部及び大学院総合科学技術研究科農学専攻と華南農業大学園芸学院（中国）との部局間交流協定の締結について

白井委員から、静岡大学農学部及び大学院総合科学技術研究科農学専攻と華南農業大学園芸学院（中国）との部局間交流協定の締結について、資料18により報告があった。

7 静岡大学グリーン科学技術研究所と台湾国立精華大学エネルギー・環境研究センター（台湾）との部局間交流協定の締結について

白井委員から、静岡大学グリーン科学技術研究所と台湾国立精華大学エネルギー・環境研究センター（台湾）との部局間交流協定の締結について、資料19により報告があった。

8 令和元年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について

東郷委員から、令和元年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について、資料20（一部修正あり）により報告があった。

9 学長戦略運営経費の要求について

手島委員から、学長戦略運営経費の要求について、資料21により、『学長裁量経費』と『教育研究推進特別経費』を要求する場合は、7月3日（金）までに提出いただきたいとの依頼があった。

10 令和3年度施設整備費補助金概算要求事項について

手島委員から、令和3年度施設整備費補助金概算要求事項について、資料22により報告があった。

11 馬術部へのご寄附について

寺村委員から、馬術部へのご寄附について、資料23により、馬術部の窮状に際し多額の寄附があったこと、また、未来創成基金として大学の管理の元で、飼育環境の改善等、適正に使用するとの報告があった。

12 創立70周年記念誌「静岡大学の10年 2009-2019」の発行について

寺村委員から、創立70周年記念誌「静岡大学の10年 2009-2019」の発行について、席上配布資料により報告があった。

また、議長から、出版を期して、秋頃にはイベントを開催したいとの発言があった

IV その他

1 新型コロナウイルス感染症に関する大学の対応について

議長から、新型コロナウイルス感染症に関する大学の対応について、資料24により報告があり、意見交換を行った。

<議長の主な説明>

- ・ 新型コロナウイルス感染症における静岡大学活動指針について、6月8日（月）にレベル3に引き下げ、対面授業を一部開始した。また、課外活動は6月15日（月）にレベル3を適用した。
- ・ 本日対策本部を開催し、秋以降のイベントについて方針を決めたい。

2 令和元年度決算日程（案）について

手島委員から、令和元年度決算日程（案）について、資料25により、新型コロナウイルス感染拡大防止のため決算作業が遅れており、9月の本会議で報告するとの案内があった。

以上